

第50回 全日本実業団ハーフマラソン大会 要項 (2022. 1. 25)  
50th Yamaguchi All-Corporate Half Marathon Championships  
兼 2022 海外ハーフマラソン 派遣選考競技会

※香川丸亀国際ハーフマラソンの延期（1月17日発表）に伴い、以下の各項に追記。

4. 参加資格に追加（5）
6. 表彰（2）団体の部に追記
7. 海外派遣に追記

はじめに（※新型コロナウイルス対応策の骨子）

- \*新型コロナウイルス感染症の影響がこの冬、どのように展開するか予測がつかない中で本大会が行われることを十分踏まえ、主催者は安全第一の大会運営に努める。エントリーにあたって各競技者・所属チームは、安全対策に協力することを条件とする。
- \*今冬の新型コロナウイルスの感染状況に応じて、出場選手の総数を抑制するため、前回大会と同様に、女子10kmの部の実施を見合わせることもある。
- \*日本実業団陸上競技連合が、本大会を前に、この秋～冬シーズンに実施するロードレース3大会＝全日本実業団対抗女子駅伝競走大会予選会（10/24・福岡県、プリンセス駅伝）、全日本実業団対抗女子駅伝競走大会（11/28・宮城県、クイーンズ駅伝）、全日本実業団対抗駅伝競走大会（1/1・群馬県、ニューイヤール駅伝）＝の運営における実績、反省を、本大会運営にも十分に生かして、新型コロナウイルス感染症対応策に万全を期す。
- \*開催地の地域の方々の不安を少しでも取り除くため、出場競技者の企業・クラブチーム・支援者等によるコース沿道での応援は一切控えていただく。競技者が所属するチーム・企業・クラブは「応援自粛協力の同意書」を2月12日の受付時、チーム単位で一括して提出すること。同意書の提出がない場合、出場を認めないこともある。感染状況が落ち着いていたとしても、今シーズンは慎重な対応が求められることから、沿道での応援・観戦自粛要請を継続する。
- \*大会当日、応援自粛への協力が得られなかったと判定された場合、当該企業・クラブ・チームを対象に別途定めるペナルティーを科す場合がある。
- \*スタート・フィニッシュ地点のスタジアムの観客席は、検温で体温37.5℃未満で、所定の用紙に氏名・連絡先を記入し、大会本部に提出した方たちは入場可とする。メインスタンドは出場チームの監督・コーチ席とし、バックスタンドとサイドスタンドは、一般観戦者用とする。ただし、観客席ではマスク着用のうえ、ソーシャルディスタンスを確保し、大声を出しての声援は慎む。
- \*大会当日、その前後における大会運営・競技運営にかかわる新型コロナウイルス感染予防対応策は別途定める。

【要項・本記】

主 催 日本実業団陸上競技連合  
後 援 日本陸上競技連盟 山口県 山口県体育協会 山口市  
毎日新聞社 株式会社TBSテレビ  
運営協力 山口陸上競技協会 中国実業団陸上競技連盟

1. 期 日 2022年2月13日（日）

スタート 男子：10時00分・女子：10時05分・女子10km：10時10分  
(TBS局系列28局フルネット 2月13日(日)14時～15時24分=予定)

2. コース 山口循環ハーフマラソンコース  
(維新みらいふスタジアム(維新百年記念公園陸上競技場)スタート・フィニッシュ)
3. 競技種目 (1)男子ハーフマラソン  
(2)女子ハーフマラソン  
(3)女子10km
4. 参加資格 (1)2021年度日本実業団陸上競技連合の登録競技者。  
(2)男子ハーフマラソンについては、下記の参加標準記録に到達した競技者。  
ハーフマラソン 1時間15分00秒以内  
10000m or 10km 35分00秒以内  
5000m 17分00秒以内  
(3)外国人競技者は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため渡航が制限された事情に考慮し、今年度に限って、日本国内滞在日数の制限を撤廃する。ただし、新規契約者については労働契約が確定し、2021年5月以前に手続きを開始していることとし、所属する各地域連盟にエビデンスの提出を必須とする。  
(4)大会前2週間と大会当日朝の「体調管理チェックシート」の提出を必須とする。大会終了後も2月27日まで健康観察を継続し「体調管理チェックシート」に記入する。万一、新型コロナウイルスの感染が確認された場合は、担当保健所の指導に従うとともに、大会事務局に報告する。この際、大会事務局は個人情報の取り扱いに十分留意する。  
体調管理チェックシートはスマートフォン専用アプリを原則使用する。  
スマートフォンに対応できない場合は用紙シートを使用する。  
追加(5) 第75回香川丸亀国際ハーフマラソン大会(以下、丸亀大会と略)の1年延期(1月17日発表)を受け、丸亀大会のハーフマラソンエントリー競技者から日本実業団陸上競技連合強化委員会が選抜した男女各若干名に、世界ハーフマラソン選手権大会選考レース出場機会の救済として、本大会のハーフマラソン種目への出場の特例措置を講じる。  
ただし、救済特例措置により出場する競技者は、団体の部の得点対象とはしない。また、日本実業団陸上競技連合が派遣する海外ハーフマラソンの選考対象とはしない。  
また、日本学連登録競技者(以下、学連競技者と略す)にも、世界ハーフマラソン大会選考会出場のを設けるとの観点から、日本学連から推薦があり日本実業団陸上競技連合強化委員会の承認を得た男子競技者若干名にも、本大会の男子ハーフマラソン種目への出場の特例措置を講じる。学連競技者の順位はそのまま認める。ただし、表彰の対象とはしない。学連競技者が1～8位に入った場合は、実業団登録競技者を順次繰り上げて表彰する。
5. 競技方法 (1)2021年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会の定めによる。  
(2)ハーフマラソンは15kmを下記の時間で通過しなければ競技を続行することはできない。  
① 男子 54分00秒以内  
② 女子 57分00秒以内
6. 表彰 (1)ハーフマラソン、女子10km  
…優勝～第3位には賞状及び褒賞を、第4位～第8位には賞状を授与する。男子ハーフマラソンで学連競技者が1～8位に入った場合は、実業団登録競技者を順次繰り上げて表彰する。  
(2)団体の部 …各チーム上位3名の合計順位で第3位までの入賞チームに

賞状及び褒賞を授与する。

※丸亀大会からの救済競技者は得点の対象としない。

※新型コロナウイルス感染症の状況に応じ、表彰式を簡素化して実施する。

7. 海外派遣 本大会のハーフマラソンで上位入賞者より選考し、海外ハーフマラソンに派遣する。  
※丸亀大会からの救済競技者は日本実業団陸上競技連合の選考・派遣対象としない。

8. 申込要領 (1) 申込方法について

①エントリーは、2021年12月14日(火)9時～2022年1月7日(金)17時までに、以下の②により行うこと。

②日本実業団登録者は、下記の所属連盟URLよりエントリーを行う。

※連合HPの競技会スケジュール「第50回全日本実業団ハーフマラソン大会」からエントリーすることもできる。<http://www.jita-trackfield.jp/>

【東日本】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/xxx>

【中部】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/xxx>

【北陸】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/xxx>

【関西】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/xxx>

【中国】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/xxx>

【九州】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/xxx>

(2) 参加料については、下記所属連盟の指定口座に12月14日(火)～1月7日(金)までに振り込むこと。

(3) 企業・クラブ・支援団体等による現地での「応援自粛協力の同意書」を2月12日の受付時にチーム単位で一括して提出すること。「同意書」は、陸上競技部を管理する企業の担当部署、クラブチームの責任者名で記入・提出すること。

(4) その他の申込書(下記①～④)は連合ホームページに掲載するのでダウンロードし、必要事項を記載の上、下記にメールで送付すること。

■連合ホームページURL <http://www.jita-trackfield.jp/>

①欠場届：「16.その他(3)」により提出のこと

②コース下見調査(希望者)：1月7日(金)までに所属連盟事務局に申請

③ポスター配布枚数調査：1月7日(金)までに所属連盟事務局に申請

④宿泊申し込み要項：宿泊希望者は、1月7日(金)までに東武トップツアーズ(株)山口支店へ直接申し込み

9. 参加費振込先 および その他の申込書提出先

(東日本) 三井住友銀行 人形町支店 普通預金口座 0908198

東日本実業団陸上競技連盟 事務局長 佐久間 幸宏 (Tel:03-3861-6116)

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 2-10-2 神田ウサミビル 601号

E-mail:hnj\_2016@yahoo.co.jp

(中部) 三菱UFJ銀行 刈谷支店 普通預金口座 0581583

中部実業団陸上競技連盟 事務局長 三浦希代子 (Tel:0566-55-4352)

〒448-8671 愛知県刈谷市豊田町2丁目1番地

株式会社豊田自動織機ウェルサポート イベント部内

E-mail:[madoka.tsukasaki@chubu-renmei.com](mailto:madoka.tsukasaki@chubu-renmei.com)

(北陸) 福井銀行 さくら通り支店 普通 6176182

北陸実業団陸上競技連盟 事務局長 岩腰 宏樹 (Tel:0776-97-6690)

〒919-0477 福井県坂井市春江町田端 2-29-1 (株)ユティック内

E-mail: iwakoshi@mx6.fctv.ne.jp

(関西) 阿波銀行 鳴門支店 普通預金口座 1467050

関西実業団陸上競技連盟 事務局長 仲田 雅秀 (Tel:088-684-2367)

〒772-8601 徳島県鳴門市撫養町立岩字芥原 115 株式会社大塚製薬工場内

E-mail:[Nakata.Yayoi.a@otsuka.jp](mailto:Nakata.Yayoi.a@otsuka.jp)

(中国) 中国労働金庫 広島西支店 普通預金口座 7157930  
 中国実業団陸上競技連盟 事務局長 泉 義隆 (TEL: 082-291-7432)  
 〒730-0855 広島県広島市中区小網町 6-12 (株) 中電工人事労務部内  
 E-mail: [chujitsu2020@jita-trackfield.jp](mailto:chujitsu2020@jita-trackfield.jp)

(九州) 西日本シティ銀行 戸畑支店 普通口座番号 1268644  
 九州実業団陸上競技連盟 事務局長 松本 忠 (TEL: 093-883-8155)  
 〒806-0002 北九州市八幡西区東浜 6-12 黒崎播磨研修センター2F  
 E-mail: k-rikujo@syd.odn.ne.jp

10. 参加料 2,000 円 / 1 人 (参加料は理由の如何にかかわらず返金しない)

11. 表彰式 2022 年 2 月 13 日 (日) 競技終了後 (12 時頃)  
 維新みらいふスタジアム(維新百年記念公園陸上競技場)にて実施する。  
 〒753-0815 山口市維新公園 4-1-1 TEL (083) 922-2754 FAX (083) 928-3374  
 ※新型コロナウイルスの感染状況に応じ、表彰式を簡素化して実施する。

12. 健康検査 主催者による健康検査は行なわない。各人の責任で事前に健康診断を受けることが望ましい。

13. 大会事務局

(本部) 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1 丁目 1 番 1 号パレスサイドビル 4 階  
 日本実業団陸上競技連盟 事務局長 阿相 久志 TEL (03) 6268-0218  
 (現地) 中国実業団陸上競技連盟 事務局長 泉 義隆 TEL (082)-291-7432  
 (大会本部) 〒753-0056 山口市湯田温泉 2-6-24 ホテルニュータナカ  
 「2 月 11 日 (金) より開設」

14. 維新みらいふスタジアム(維新百年記念公園陸上競技場)等使用時間

施設名称	2月11日(金)	2月12日(土)	2月13日(日)
陸上競技場	8:30 ~ 19:00 ※(12:00 ~ 18:00)	8:30 ~ 19:00 ※(10:00 ~ 18:00)	6:30 ~ 17:00
補助陸上競技場	/		7:30 ~ 12:00
球技場	/		6:30 ~ 17:00

※( )は金・土曜日の練習時間を示す。

15. ドーピングチェック

(1) 世界陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規定、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。なお、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿または血液 (あるいは両方) の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

(2) TUE 申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で 使わざるを得ない競技者は“治療使用特例 (TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ

(<http://www.jaaf.or.jp/medical/index.html>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ (<http://www.playtruejapan.org/>) を確認すること。

16. その他

- (1) ユニフォームについては国内大会用、国際大会用、いずれの着用も可とする（本大会特有の注意事項等はない）。
- (2) プログラム、アスリートビブス等は、2月12日（土）12時00分～15時00分まで**大会本部のホテルニュータナカ**で配布する。やむを得ず時間内に受け取りができなかった者には、大会当日、維新みらいふスタジアム（維新百年記念公園陸上競技場）正面玄関で、8時00分～9時00分の間に配布する。
- (3) 競技者は、スタート5分前までにスタート地点へ集合し、前列から招待選手、アスリートビブス番号順にインよりアウトへ並ぶこと。
- (4) エントリー後の欠場は、必ず「欠場届」を2月9日（水）までに所属の地域連盟事務局宛提出すること。それ以降については、山口陸上競技協会へFaxにて提出のこと。  
山口陸上競技協会：Fax 083-920-6125
- (5) アスリートビブスに取り付けている[ I Dチップ]は、競技終了後フィニッシュ付近で係員が回収するので返却すること。その際、「3密」防止のため、係員の指示に従い、社会的距離（ソーシャルディスタンス）を保つこと。
- (6) 記録表は、表彰式終了後、下記（13）の通り、日本実業団陸上競技連合及び山口陸上競技協会のホームページに掲載する。「3密」防止のため、競技場での配付は行わない。
- (7) コース下見は、2月12日（土）15時30分ホテルニュータナカ玄関前出発とする。
- (8) スタート前に脱衣する衣類は、ビニール袋（小ナンバーカードを張付けること）に入れてフィールド内の指示した場所に持参すること。スタート後、競技役員が男女とも、それぞれのウォーミングアップ室へ搬送する。
- (9) 競技中に発生した傷害、疾病については、主催者は応急処置を行う。以降の責任は負わない。
- (10) 健康保険証を持参すること。
- (11) 若干名の優秀選手を招待する。
- (12) 大会当日の競技者、役員輸送バス運行時刻表

出 発 地	出 発 時 刻	行 先
国際ホテル山口 ホテルニュータナカ	7時45分 8時00分・8時10分	維新みらいふスタジアム (維新百年記念公園陸上競技場)
維新みらいふスタジアム (維新百年記念公園陸上競技場)	表彰式終了後（13時頃）	新山口駅経由山口宇部空港

- (13) 大会ポスターの配布希望者は、別紙にて上記所属連盟事務局宛申し込むこと。
- (14) 連合HP (<http://www.jita-trackfield.jp/>) と、山口陸協HP (<http://yaaf.jp/>) にエントリーリストと成績表を掲載する。
- (15) 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。大会の映像は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。
- (16) 事前のコース下見・試走を実施するチームは、例年とは異なるシーズンであることを踏まえて、地域の方々に不安感、不信感を与えるような言動は厳に慎むこと。下見・試走でも現地入りする前の体調管理に万全を期し、少しでも体調がすぐれない者は、下見・試走には同行しないこと。
- (17) 「道路競走における競技規則第143条（TR5）の適用について」（2020年10月20日付、公益財団法人日本陸上競技連盟通知）に基づき、適用対象競技者につき、レース前に靴底の厚さを測定する。具体的な測定対象者・手順・方法等については、競技注意事項に記載する。

以上

【別紙】

第 50 回全日本実業団ハーフマラソン大会事務局 御中

2022 年 月 日

沿道での応援自粛協力の同意書

チームまたは企業・クラブ名 \_\_\_\_\_

※クラブ登録チームも提出が必要です。

出場選手名 \_\_\_\_\_

(まとめて記入) \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

責 任 者 \_\_\_\_\_

所属または連絡窓口 \_\_\_\_\_

当日連絡先 (携帯電話) \_\_\_\_\_

大会前後連絡先 (職場) \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

新型コロナウイルスの感染予防のため、大会主催者が求める、コース沿道での「応援自粛」協力要請の趣旨に同意し、開催地の地域住民の皆さんが不安を感じることがないように、コース沿道での応援を自粛し、安全・安心の大会運営に協力します。